

## 秋田駒ヶ岳の火山活動解説資料（平成 22 年 5 月）

仙台管区气象台  
火山監視・情報センター

めだけ  
女岳北東斜面では、2009年8月に新たな噴気地熱域が確認された後、4月にかけて地熱域の拡大が確認されています。

ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意する必要があります。

平成21年10月27日に噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

### 活動概況

- 地震や微動の発生状況（図2～4）

火山性地震は少ない状況が続いています。火山性微動は観測されませんでした。

- 噴気など表面現象の状況

仙岩峠に設置してある遠望カメラ（東北地方整備局）では、噴気は観測されませんでした。

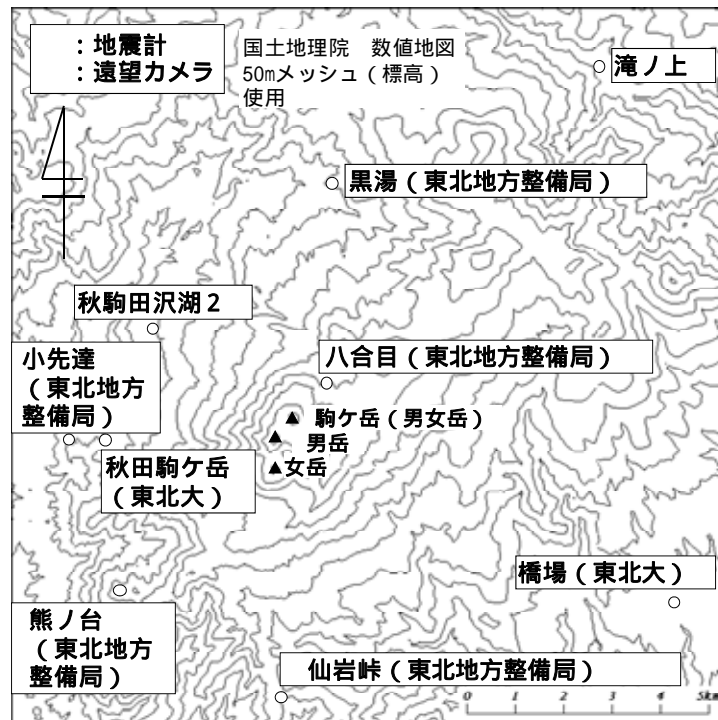


図1 秋田駒ヶ岳 観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 6 月分）は平成 22 年 7 月 8 日に発表する予定です。

資料は気象庁のデータその他、国土交通省東北地方整備局、東北大学のデータを利用して作成しています。本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。

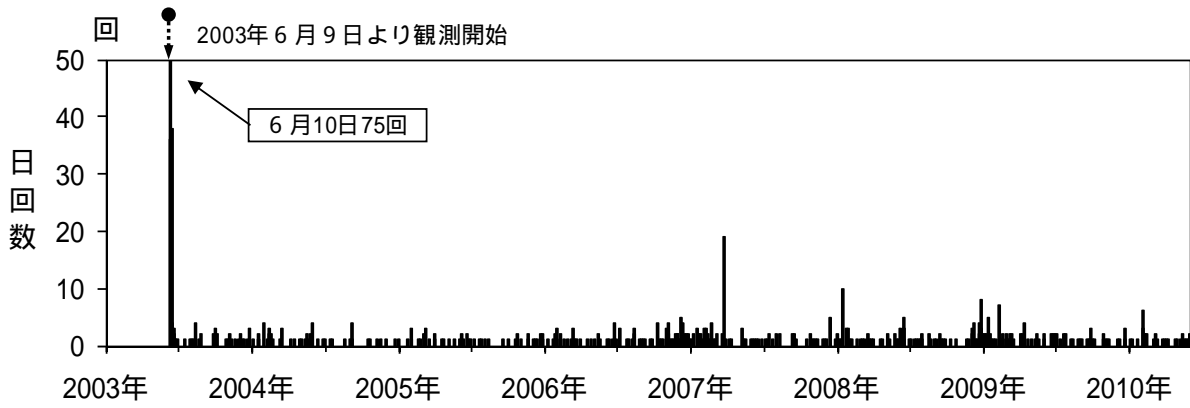


図2 秋田駒ヶ岳 日別地震回数（2003年6月～2010年5月）

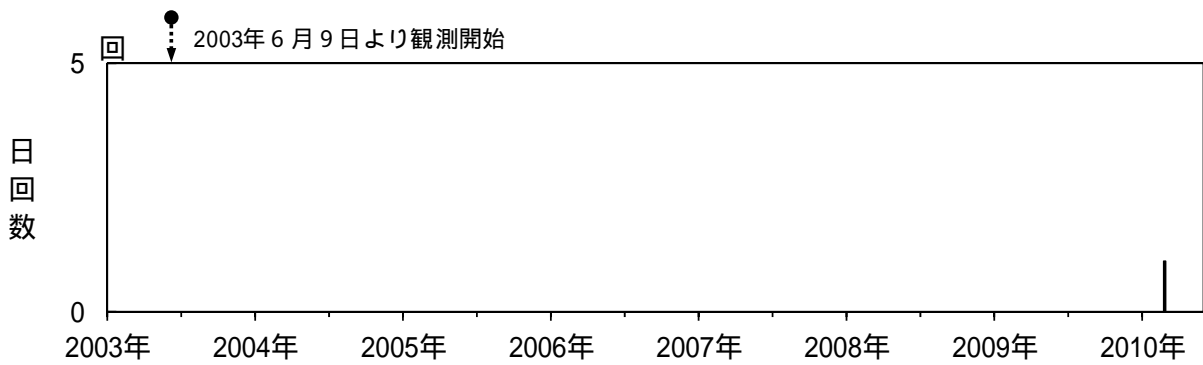


図3 秋田駒ヶ岳 日別微動回数（2003年6月～2010年5月）

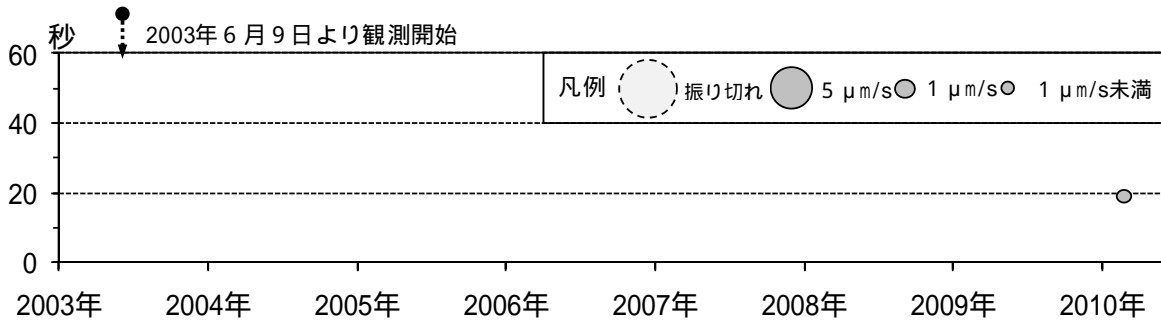


図4 秋田駒ヶ岳 微動の継続時間と上下動最大振幅（2003年6月～2010年5月）

東北大学秋田駒ヶ岳観測点による。